



四ツ谷用水（沈砂池）



四ツ谷堰（広瀬川）

杜の都を潤した

四ツ谷用水 フォーラム

講演1 13:40~14:25

つくろう水環境豊かな街を！

～四ツ谷用水を生かそう～

柴田尚 氏（仙台・水の文化史研究会 会長）

講演2 14:35~15:20

地域の歴史資料を保全すること

佐藤大介 氏（東北大学災害科学国際研究所 准教授）

質疑応答・意見交換 15:20~15:55

コーディネーター

江成敬次郎 氏（NPO法人水・環境ネット東北 副代表理事）

同時開催

四ツ谷用水パネル展示 2月4日（土）～5日（日）

東北大学大学院環境科学研究科 本館1階 たまきさんサロン

2017年 **2月4日**（土）13:30～16:00（開場13:00）

東北大学大学院環境科学研究科 本館2階 大講義室

地下鉄東西線 青葉山駅 南1出口より徒歩1分（住所 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1）

定員140名
※要事前申込

主催 仙台市環境共生課

【お問い合わせ先】運営：特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目14-26 保坂ビル301
TEL：090-2979-5755 E-mail：mizunet@mizunet.org

参加申込

受付期間:2016年1月6日(金)~1月20日(金)

※定員を超えた場合は抽選になりますのでご了承ください。

【申込方法】

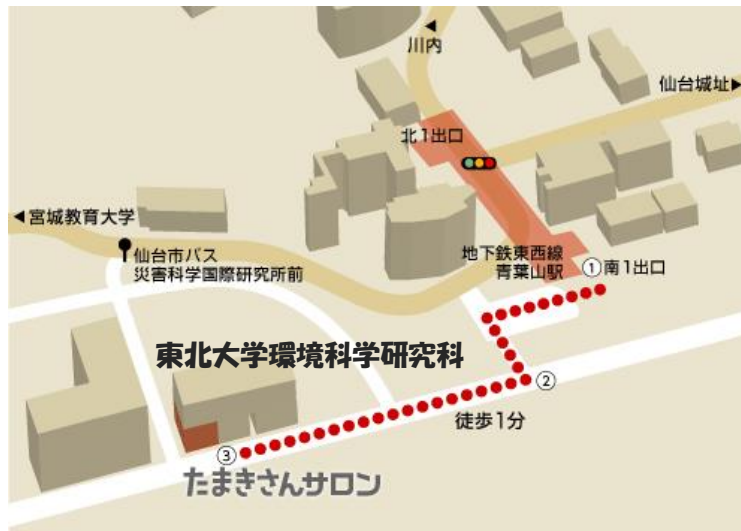
NPO法人水・環境ネット東北まで、
メールまたは往復ハガキでお申し込みください。

Eメール mizunet@mizunet.org

住所 〒980-0014

仙台市青葉区本町2丁目14-26 保坂ビル301

NPO法人水・環境ネット東北 宛



【会場アクセス】

地下鉄東西線 青葉山駅 南1出口より徒歩1分

※公共交通機関でお越しください。

【四ツ谷用水とは】

伊達政宗公の命で作られた用水路で、本流が広瀬川から梅田川に通じ、3本の支流と多くの支流がありました。城下町をくまなく流れ、当時は防火用水、散水、洗濯用水などの生活用水や水車動力などの産業用水として用いられました。明治以降、上下水道の整備により生活用水としての利用は減少し、次第に暗渠化が進みました。特に昭和以降には、車社会の到来で水路にフタがされることにより、地上から姿を消す部分が多くなりました。

現在の四ツ谷用水は、本流が宮城県工業用水道(暗渠)として使用されているだけで、その他の支流は暗渠化されているか埋められています。遺構としては、洗い場跡(八幡2丁目)、旧隧道跡(八幡6丁目:文殊堂入口脇に隧道への作業口が見られる)等があります。(仙台市ホームページ「四ツ谷用水再発見事業」より)

